



なか く く せい うん えい ほう しん
中区区政運営方針 2026

ねん ど なか く おも と く
2026年度 中区の主な取り組み

中区役所

目次

◆はじめに	1
◆令和 8 年度取組事業	2
まちの姿① 誰もがいきいきと暮らし活躍できるまち	
施策1 生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します	2
施策2 障害者が自立して安心して暮らせるよう支援します	4
施策3 高齢者が個々の状況に応じて地域で自分らしく 安心して暮らせるよう支援します	5
施策4 誰もが意欲を持って働けるよう、就労支援をすすめます	10
施策5 生涯にわたる学びやスポーツを通した生きがいづくりを支援します	11
施策6 人権が尊重され差別や偏見がない社会をつくります	13
施策7 多文化共生をすすめます	14
まちの姿② 安心して子育てができ子どもや若者が豊かに育つまち	
施策8 安心して子どもを産み育てられる環境をつくります	16
施策9 子どもや若者が豊かに育つよう支援します	20
まちの姿③ 人が支え合い安心・安全に暮らせるまち	
施策10 防災・減災対策をすすめるとともに、 地域防災力の向上を支援します	23
施策11 犯罪や交通事故のない安心・安全な地域づくりにつとめます	26
施策12 衛生的で快適な環境を確保します	28
施策13 地域主体のまちづくりをすすめます	30
まちの姿④ 魅力と活力にあふれるまち	
施策14 歴史・文化に根ざした魅力向上をはかるとともに、 市民による魅力発信を促進します	33
区政運営の取組み	
施策15 情報発信・情報公開をすすめます	35
施策16 区民サービスの向上をすすめます	37
(参考) 令和 8 年度に各局が中区内で実施する主な事業	39

はじめに


◆区政運営方針とは

区政運営方針は、地域の課題や要望を踏まえて行政サービスや区民生活の向上をはかるため、この1年間に中区が主体的に取り組む事業をまとめ、区民の皆さまにお示しするものです。中区では、「名古屋市総合計画2028」をもとに策定された「中区将来ビジョン2028」にあわせ施策を分類し、各事業の取り組み内容を掲げました。中区将来ビジョンに掲げる区の将来像である「いつまでも輝きつづける中区をめざして」、区政運営に取り組んでいきます。

◆ページの構成

まちの姿 1 誰もがいきいきと暮らし活躍できるまち

施策 1



生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します

健康で心豊かな生活を送る上で、生涯にわたり健康づくりを実践することは重要な要素です。健康でいきいきとした生活を送るために、歯や口の機能を維持し、食生活や運動の実践などの生活習慣の改善に向け、区民の皆さまの意識向上と情報発信に取り組めます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和7年度)	目標値 (令和10年度)
健康づくり事業の参加者数	902人	1,295人	1,200人

◆ 施策を推進する事業

「中区将来ビジョン2028」の施策および進捗をはかるための指標を掲載しています。

各施策において推進する事業について、主な取組内容と令和7年度の実績を掲載しています。



平成27年の国連サミットにおいて、持続可能な開発目標(SDGs)を含む「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。SDGsは「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現をめざす世界共通の目標(17の目標)であり、地域の持続的な発展にとっても大変重要な目標です。

中区においても中区将来ビジョン2028にSDGsの要素を反映し、達成に率先して取り組むこととしており、施策の推進により達成に寄与するSDGsの目標のアイコンを掲載しています。



施策 1

生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します

健康で心豊かな生活を送る上で、生涯にわたり健康づくりを実践することは重要な要素です。健康でいきいきとした生活を送るために、歯や口の機能を維持し、食生活や運動の実践などの生活習慣の改善に向け、区民の皆さまの意識向上と情報発信に取り組めます。

指標	当初値 (令和 5 年度)	実績値 (令和 7 年度)	目標値 (令和10年度)
健康づくり事業の参加者数	902 人	1,295 人	1,200 人

◆ 施策を推進する事業

地域での健康づくりの普及啓発 ・地域において保健環境委員と協働しフレイル予防リーダーを講師としたフレイル予防教室など健康づくりに関する教室の実施	担当課	保健予防課
取組内容	前年度実績	
フレイル予防教室の開催 9 回開催 参加者数 180 人	8 学区 12 回開催 参加者数 273 人	
地域での健康づくり教室や介護予防教室の開催 22回開催 参加者数 360 人	27 回開催 参加者数 345 人	

地域の企業等と連携した健康づくり	担当課	保健予防課
取組内容	前年度実績	
出張健康相談の実施 3 回開催 参加者数 100 人	6 回開催 参加者数 402 人 (うち 1 回 中区安心・安全・快適なまちづくりフェスタでのブース出展 参加者数 277 人)	

健康づくり教室の実施	担当課	保健予防課
取組内容	前年度実績	
託児スタッフを配置した産後の健康づくり教室の開催 6回(2日コース×3回)開催 参加者数 70人	6回(2日コース×3回)開催 参加者数 117人	
若者・働く世代向け健康づくり教室の開催 4回開催 参加者数 100人	6回開催 参加者数 158人	

施策 2



障害者が自立して安心して暮らせるよう支援します

障害者が必要とする情報を提供するとともに、区民の障害に対する理解を深め、地域で自立して安心して暮らせるよう支援します。

指標	当初値 (令和 5 年度)	実績値 (令和 7 年度)	目標値 (令和10年度)
ホームヘルプサービスを利用して地域で生活する障害者の数	304 人	361 人	460人

◆ 施策を推進する事業

「中区障害福祉サービスガイドブック」の作成 ・ご自身で事業所を選択できるような事業所情報を掲載したガイドブックを事業者や団体と協働し作成	担当課	福祉課
取組内容	前年度実績	
中区障害福祉サービスガイドブックの作成 生活状況や希望に合わせて自主的に事業所を選択できるよう支援	<ul style="list-style-type: none"> ・1,000 部発行 (令和 8 年 3 月) ・区ウェブサイトへ掲載 (令和 8 年 3 月) 	

授産製品の普及・販売促進	担当課	福祉課
取組内容	前年度実績	
なかよしマーケットの開催 障害のある方が作られた製品(授産製品)を中区役所庁舎内で販売	<ul style="list-style-type: none"> ・24 回実施、8 事業所(延べ 51 事業所)参加 	

地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業の推進【再掲:施策 3】	担当課	中区社会福祉協議会 福祉課 民生子ども課 保健予防課 その他関係各課
取組内容	前年度実績	
施策3に同じ	施策3に同じ	

施策 3



高齢者が個々の状況に応じて地域で自分らしく安心して暮らせるよう支援します

認知症予防をはじめとした介護予防の取り組みの充実をはかるとともに、高齢者が抱える課題に応じた必要な支援を受けながら、可能な限り住み慣れた地域で自分らしく安心して生活できるよう支援します。

指標	当初値 (令和 5 年度)	実績値 (令和 7 年度)	目標値 (令和10年度)
中区いきいき支援センターの認知度	41.4%	43.1%	50%

◆ 施策を推進する事業

地域包括ケアシステムの普及・啓発	担当課	福祉課 保健予防課 いきいき支援センター 中区社会福祉協議会
取組内容	前年度実績	
※地域包括ケアシステム…医療や介護、生活の支援などが必要となっても、可能な限り住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域全体で支える仕組みのこと		
介護まつり in なか 2026 の開催 高齢者の介護サービスや介護予防、在宅療養、認知症やその予防、高齢者の地域活動に関する普及啓発を目的に開催 11 月開催 参加者数 1,000 人(延べ)	11/2 開催 参加者数 1,015 人(延べ)	
いきいき支援センターの周知 ①広報なごや中区版に掲載 ②PR 動画の区内医療機関での放映 ③お薬手帳シールの配布 ④行政情報モニターでの放映 ⑤OS☆U による庁内アナウンス	①毎月掲載 ②実施 ③実施 ④実施 ⑤実施	

取組内容	前年度実績
<p>「認知症にやさしいまち大須プロジェクト」の実施 (いきいき支援センター) 大須地区において、学区、商店街、行政等が協働して、以下の認知症に係る事業を実施</p> <p>①プロジェクトワーキンググループ 2 回開催 ②大須プロジェクト通信の発行 2 回発行 ③はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練の実施 ④「認知症の日」「介護の日」に合わせた普及啓発</p>	<p>①2 回開催 ②2回発行(7 月・3月) ③7/1 実施 参加者数 31 人 ④RUN 伴及び中部電力 MIRAI TOWER での当事者作品展、ライトアップ(市と連携)</p> <p>大須学区グラウンドゴルフ大会での認知症理解促進イベントの開催 (10/25 開催 参加者数 57 人)</p>
<p>認知症市民講演会の開催 (保健予防課、いきいき支援センター) 12 月開催</p>	<p>11/7 開催 参加者数 123 人</p>
<p>認知症バリアフリーの推進 (いきいき支援センター) 誰でも利用可能なバリアフリートイレや認知症の人やその家族をサポートする事業者等の情報を掲載した「まちぶらオレンジマップ」の普及促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度パンフレットと併せてチラシを配布 ・いきいき支援センター公式 LINE で周知 ・Google マップとの連動機能を追加。はいかいおかえり支援事業模擬訓練や RUN 伴にて活用 ・登録事業者数 133 か所
<p>サロン活動の支援 (中区社会福祉協議会) サロンの担い手発掘と養成 サロンの見守りや支えあい機能の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サロン新規開設支援 6 件 ・サロン交流会の開催 (3/13 開催 参加サロン数 13 サロン 参加者数 26 人)
<p>地域支えあい事業の実施 (中区社会福祉協議会)</p> <p>①既存 6 学区の支援 ②登録ボランティア拡充に向けた働きかけ</p>	<p>①既存 6 学区の支援 ②中区ご近所ボランティアコーディネーター交流会を実施(3/5 開催)</p>
<p>在宅医療と介護についての普及啓発の実施</p>	<p>実施</p>
<p>介護予防にかかる事業の実施(別掲)</p>	<p>—</p>

高齢者世帯への支援 ・民生委員、高齢者福祉相談員や見守り支援員等による訪問活動、一人暮らし高齢者へのあんしん情報キットの配付など	担当課	福祉課 いきいき支援センター
取組内容	前年度実績	
民生委員、高齢者福祉相談員や見守り支援員等による訪問活動 ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の実態を把握し、多様な主体による見守り活動を実施	・高齢者福祉相談員による訪問活動 5,376回 ・見守り支援員による訪問活動 202回	
高齢者虐待の発生予防・早期発見 ①ケース会議 随時開催 ②虐待等連絡会議 4回開催	①随時開催 ②4回開催	
高齢者の孤立化や孤立死の防止 地域や関係機関、新聞販売店、ライフライン事業者、住宅管理事業者等と情報共有を図るとともに、連携して対策を検討 中区地域支援ネットワーク運営協議会 2回開催	2回開催	
あんしん情報キットの配付 ひとり暮らし高齢者などの救急搬送等の緊急時に、救急隊や病院が必要な情報を得られるよう、かかりつけ医や緊急連絡先などをあらかじめ記載して保管しておく「あんしん情報キット」を配付	・約500個(累計3,750個)配付 ・啓発物品配布	

地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業の推進	担当課	中区社会福祉協議会 福祉課 民生子ども課 保健予防課 その他関係各課
取組内容	前年度実績	
重層的支援体制整備事業の推進 8050 問題等制度の狭間や複合的な課題を抱え、必要な支援が行き届いていない世帯に対し、様々な関係機関で連携し、包括的な相談支援に取り組むとともに、社会から孤立している人や生きづらさを感じている人が社会や地域とつながり社会参加ができるよう支援 ①中区連携会議 2 回開催 ②中区重層的支援会議 3 回開催 ③ケース会議(本人同意あり)、支援会議(本人同意なし)の開催 随時開催 ④参加支援拠点「なかまーる」の運営	①2 回開催(10 月、3 月) ②3 回開催(6 月、10 月、12 月) ③ケース会議 7 回開催 支援会議 8 回開催 ④57 日開催 参加者数 92 人 (支援対象者・延べ)	

認知症サポーターの養成講座の開催	担当課	いきいき支援センター 福祉課
取組内容	前年度実績	
認知症サポーターの養成講座の開催 ①認知症サポーター養成講座の開催 通年 ②認知症サポーターステップアップ講座の開催	①実施 受講者数 804 人 ②10/22 開催 受講者数 19 人	

サロン等での介護予防についての支援	担当課	保健予防課
取組内容	前年度実績	
地域サロン等活動支援事業の実施 高齢者の体力回復や社会参加の促進に向け、地域サロン等に専門職を派遣 40 か所 80 回	46 か所 87 回	

シニアお出かけマップによる情報の発信	担当課	保健予防課
取組内容	前年度実績	
シニアお出かけマップの配布 1,600 部配布 データをダウンロードできるように区ウェブサイト に掲載	1,969 部配布	

なごやかクラブなかの活動への支援	担当課	福祉課
取組内容	前年度実績	
なごやかクラブなか(老人クラブ)の周知 ①広報なごや中区版への掲載 ②シニアお出かけマップへの掲載 ③行政情報モニターへの掲載 ④広報チラシを各種イベントで配布 ⑤広報誌「なかよし便り」を発行し、各学区へ配布	①実施 ②実施 ③実施 ④実施 ⑤実施 ※安心・安全・快適なまちづくり フェスタでのブース出展 参加者数 400 人(延べ)	

施策 4



誰もが意欲を持って働けるよう、就労支援をすすめます

生活保護受給者に対して就労支援をすすめ、自立の促進をはかります。また、ホームレス等が自立した生活に移行できるよう、生活相談や健康相談などの支援を行います。

指標	当初値 (令和 5年度)	実績値 (令和 7年度)	目標値 (令和10年度)
就労支援コーナーを利用し求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率	49.6%	50.8%	55%

◆ 施策を推進する事業

就労支援に関する自立支援プログラム推進事業 ・区役所に設置された就労支援コーナーを活用した支援の実施	担当課	民生子ども課
取組内容	前年度実績	
生活保護受給者等生活困窮者の就労支援 ハローワークとの連携により区役所に設置された就労支援コーナーを活用した就労支援 就労支援コーナーを利用し求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率 55.0%	・就労支援コーナーの利用率 73.3% (支援者数 180 人のうち 132 人が利用) ・就労開始率 50.8%	

ホームレス等の自立支援	担当課	民生子ども課
取組内容	前年度実績	
巡回訪問の実施 生活や健康に関する相談、福祉施策の利用支援	・窓口相談件数 1,549 件 ・巡回相談件数 1,517 件	

施策 5



生涯にわたる学びやスポーツを通じた生きがいを支えます

第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会に向けた機運が高まるなか、区民の皆さまがスポーツを楽しむことができるよう、スポーツ大会などを地域や団体、学校などと連携して開催します。また、文化関連事業の開催や、生涯を通して学んだ知識や成果などを活かせるよう、学習機会や情報の提供につとめます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和7年度)	目標値 (令和10年度)
スポーツ・文化行事への参加者・来場者数	3,153人	2,944人	4,600人

◆ 施策を推進する事業

スポーツ大会やウォーキングイベントなどの開催	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
各種スポーツ大会等の実施 ①女性レクバレー春季大会 4/15 開催 ②なごやかウォーク 4/26 開催 ③グラウンド・ゴルフ大会 5/9 開催 ④ソフトテニス大会 6/13 開催 ⑤職域剣道大会 6/14 開催 ⑥OB 野球区長杯争奪戦 秋季開催 ⑦ソフトボール大会 11/8 開催 ⑧女性レクバレー秋季大会 11/6 開催 ⑨バドミントン大会 11/21 開催 ⑩ふれあいハイキング 11/28 開催 ⑪グラウンド・ゴルフ協会大会 秋季開催 ⑫OB 野球会長杯 2～3月開催 ⑬卓球大会 3/6 開催	①4/16 開催 参加者数 100人 ②4/27 開催 参加者数 114人 ③5/11 開催 参加者数 42人 ④6/14 開催 参加者数 48人 ⑤6/8 開催 参加者数 54人 ⑥10/19、11/2 開催 参加者数 105人 ⑦11/30 開催 参加者数 71人 ⑧11/6 開催 参加者数 100人 ⑨11/22 開催 参加者数 48人 ⑩9/28 開催 参加者数 54人 ⑪11/16 開催 参加者数 47人 ⑫2/15、3/1 開催 参加者数 105人 ⑬3/7 開催 参加者数 68人	

生涯スポーツの普及に向けた啓発事業	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
生涯スポーツの普及啓発 スポーツ大会や各種イベントを活用し、アジア・アジアパラ競技大会の機運醸成を図ると共に生涯スポーツの普及啓発を実施	各種スポーツ大会や、中区安心・安全・快適なまちづくりフェスタ等でアジア・アジアパラ競技大会の普及啓発を実施	

文化関連展覧会や文化行事などの開催	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
区民美術展の開催 10/13～15 開催	10/17～19 開催 来場者数 615 人	
ナカク・デザインプロジェクト 2026 の開催 4/21～23 開催	関係団体、出品校へ依頼	
文化関連事業の開催 地域文化振興のために区内各種団体と連携し開催	<ul style="list-style-type: none"> ・中区女性会私たちの作品展 4/22～4/24 開催 来場者数 573 人 ・春のいけばな展 4/26～4/27 開催 来場者数 310 人 ・秋のいけばな展 10/14～10/15 開催 来場者数 350 人 	

施策 6



人権が尊重され差別や偏見がない社会をつくります

一人ひとりの人権が尊重された、平和で豊かな地域社会を実現できるよう、人権尊重の理念や重要性についての認識を深め、人権啓発を推進します。

指標	当初値 (令和 5 年度)	実績値 (令和 7 年度)	目標値 (令和10年度)
人権関連事業の参加者数	488人	834人	500人

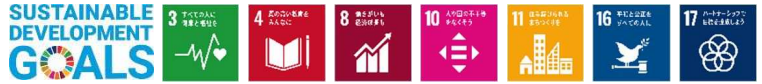
◆ 施策を推進する事業

人権尊重のまちづくり事業 ・人権に対する理解を目的とする啓発事業を実施	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
啓発事業の実施 障害者に対する区民の理解を促進するため区独自の事業を実施	安心・安全・快適なまちづくりフェスタで「モルック」体験ブースを出展 参加者数 328 人(延べ)	

男女平等参画推進事業 ・家庭・地域における男女平等参画を進めることを目的とする啓発事業を実施	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
啓発事業の実施 区独自の事業を実施し、地域での効果的な男女平等参画を推進	「源氏物語」を通して紫式部からのメッセージを読み解き、男女平等参画推進について考える「あなたと私と紫式部」と題した講演会を開催 参加者数 57 人	

多文化共生関連事業【再掲・施策7】	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
施策7に同じ	施策7に同じ	

施策 7



多文化共生をすすめます

区民の約1割が外国人である中区において、すべての区民が互いの文化や考え方を認め合い、同じ中区民として安心・安全に暮らせる多文化共生のまちづくりをすすめます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和7年度)	目標値 (令和10年度)
多文化共生推進関連事業の参加者数	246人	449人	350人

◆ 施策を推進する事業

多文化共生関連事業 ・「中区多文化共生に係る推進指針」による区横断的な取り組みを推進	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
外国人総合案内(コンシェルジュ)の設置 区役所内に設置 外国人住民への窓口案内、通訳体制の強化 多言語での情報発信	実施	
多文化共生推進に関する事業の実施 ①多文化共生推進講演会の開催 ②中区多文化共生推進交流ワークショップの開催 ③名古屋市立大学学生との連携事業 ④多文化共生職員研修の実施 多文化共生推進に関する事業への参加者数 350人	①2/21開催 参加者数 167人 ②1/20、2/17開催 参加者数 45人(延べ) ③安心・安全・快適なまちづくり フェスタで多文化共生推進に 関するブース出展 参加者数 200人(延べ) ④12/5実施 参加者数 37人 多文化共生推進に関する事業への 参加者数 449人	
区横断的な施策推進 ①区政推進会議内に設置する「多文化共生部会」で 区横断的な取組みの推進を図る ②「中区多文化共生に係る推進指針 2026」の推進 と次期指針「中区多文化共生に係る推進指針 2031」の策定	①2回実施(6月、3月) ②「中区多文化共生に係る推進 指針 2026」を踏まえて各施 策を推進	

多言語ややさしい日本語での情報提供・情報発信	担当課	地域力推進課 市民課
取組内容	前年度実績	
多言語による生活情報の提供 中区に関する防災情報やごみの出し方などの生活に必要な情報、中区の歴史・文化や見どころ等を紹介する「名古屋転入ウェルカムキット」(英語・中国語・フィリピン語・ハングル・ベトナム語・ネパール語・やさしい日本語)の提供	実施	
多言語情報コーナーでの情報提供【拡充】 多言語情報コーナーを整備し、中区の生活情報やイベント情報を提供	実施	
外国人区民向け X、Facebook の運用 やさしい日本語による X や母語(中国語・フィリピン語・ベトナム語・ネパール語)による Facebook ページの運用	実施	
外国人向け動画による情報提供 外国人区民に向けて中区で生活するために必要な情報を伝える案内動画を制作し、多言語で情報発信		名古屋市立大学学生との協働によるやさしい日本語での中区役所案内動画の制作及び情報発信
「外国人向け入学案内」(5言語)による情報発信 庁舎内に掲示 区ウェブサイトで周知	実施	
「窓口混雑予想情報と引越しするときの手続き」の多言語(5言語)による情報発信 庁舎内に掲示 区ウェブサイトで周知	実施	

外国人向け子育て支援事業【再掲:施策8】	担当課	保健予防課 民生子ども課
取組内容	前年度実績	
施策8に同じ	施策8に同じ	

多言語通訳者の配置【再掲:施策16】	担当課	企画経理課
取組内容	前年度実績	
施策16に同じ	施策16に同じ	

施策 8



安心して子どもを生ま育てられる環境をつくります

安心して子どもを生ま育てることができるよう、妊娠から子育てまでの一体的な支援体制を新たに整備するとともに、地域全体で子育てを支援していくさらなる取組みを行っていきます。また、虐待の早期発見・早期対応、虐待を受けた子どもへの支援に関係機関と連携しながら、子どもを虐待から守る取組みをすすめます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和7年度)	目標値 (令和10年度)
中保健センターで妊娠中や子育て中の方が相談をすることができること(子育て総合相談窓口)を知っている人の割合	46.8%	53.4%	70%
なかつこ広場(おやこで一緒に楽しめる子育て広場)の満足度	93.8%	98.8%	95%以上

◆ 施策を推進する事業

取組内容	前年度実績
子育てマップによる相談・支援窓口等の周知 ・なかつこ★ねっと(地域、NPO、保育園、関係機関等の連携による子育て支援ネットワーク)が企画・編集する子育てマップを活用した相談・周知	担当課 民生子ども課
子育てマップの作成 親子で気軽に参加できる遊び場や保育施設、子育て相談窓口等、子育てに役立つ情報を掲載した「子育てマップ」の作成 4,000 枚配布	・4,000 枚配布 ・区内の保育施設や子育て関係機関等、地域の親子が集う機会を捉えて、子育て支援情報を周知
子育て支援ネットワーク「なかつこ★ねっと」のウェブサイト、Instagram での情報発信 子育てマップの内容及びイベント情報等の発信	実施
吸着シート、子ども医療証カバーの作成 子育てに関する相談先を表記 ①吸着シート・マグネットの配布 1,000 枚 ②子ども医療証カバーの配布 800 枚	①800 枚配布 ②700 枚配布

なかつこ広場・子育て支援講座の開催	担当課	民生子ども課
取組内容	前年度実績	
親子が参加できる遊び場や子育て交流の場の提供 なかつこ広場 5 回開催 参加者数 150 組 参加者の満足度 95%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・5 回開催 参加者数 191 組 ・参加者の満足度 98.8% 	
子育て支援講座等の開催 ①子育て中の保護者向け講座の開催 ②子育て支援者向け講座の開催 参加者の満足度 90%以上	①1 回開催(連続 2 回講座) 参加者数 13 人 満足度 92.3% ②2 回開催 参加者数 50 人 満足度 91.3%	
子育てサロンの支援 子育て中の保護者の交流の場である子育てサロンへの講師派遣	4 回実施	

赤ちゃん訪問事業の実施	担当課	民生子ども課
取組内容	前年度実績	
赤ちゃん訪問事業の実施 主任児童委員等が生後 4 か月から 7 か月の第一子のいる家庭を訪問	実施	

外国人向け子育て支援事業	担当課	保健予防課 民生子ども課
取組内容	前年度実績	
多文化共生型の子育て教室(にじいろサロン)の開催 通訳を配置した子育て教室の開催 4回開催	4回開催 参加者数 25人(延べ)	
出張による育児、健康相談 外国人が集う施設や支援機関への育児・健康相談、健康教育の実施 4回以上	5回(外国人支援団体 2回 日本語教育機関 3回)	
新生児乳児訪問等への通訳者同行 新生児乳児訪問等への通訳者同行	同行件数 7件	
「外国人のための子育てチャート」の配布 日本で出産し子育てをするために大事なポイントを記載した「外国人のための子育てチャート」を母子手帳を発行する外国人妊婦全員に配布	母子手帳発行時全員配布 155件 (総配布数 455件)	
子育て支援等の相談体制の強化 ①外部スーパーバイザー兼通訳の配置 子どもの養育上の問題や外国人特有の生活上の問題等を抱える中区在住の外国人家庭及び外国人女性の支援困難事例に対して、区の相談体制を強化 ②乳幼児健康診査等における相談支援 保健センターの健康診査及び子育て総合相談窓口において母語による相談対応及び情報提供の実施	①相談支援件数 50件 ②相談支援件数 65件	
要支援家庭のサポート強化 外国人支援を専門とする民間団体に家庭訪問や行政手続き等へ同行してもらい、要支援家庭への伴走型支援を実施	・家庭訪問、同行支援件数 52件 ・保育所への通訳派遣件数 8件	

地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業の推進【再掲:施策3】	担当課	中区社会福祉協議会 福祉課 民生子ども課 保健予防課 その他関係各課
取組内容	前年度実績	
施策3に同じ	施策3に同じ	

子育て家庭の支援と児童虐待の発生予防	担当課	民生子ども課 保健予防課
取組内容	前年度実績	
区役所(児童福祉分野)と保健センター(母子保健分野)の連携による一体的な支援 主任児童委員や保育施設、学校、児童相談所等の関係機関と連携 ①なごやこどもサポート中区代表者会議 1回開催 ②実務者会議 月1回開催 ③サポートチーム会議 随時開催	①1回開催 ②12回開催 ③随時開催	
子育て支援サービスの紹介や生活支援施策の案内等の実施 ①家庭の状況に応じた子育て支援サービスの紹介や生活支援施策の案内等 ②DV対応(女性福祉相談)との連携を強化して対応	①実施 ②実施	
居住実態を把握できない児童の所在確認及び安全確認 居住実態を把握できない児童の所在確認及び安全確認	実施	
要支援妊婦への家庭訪問等の実施 出産後の養育について出産前から支援を行うことが必要な妊婦に対して、継続的な支援を実施	実施	
区内の医療機関や薬局等への資料配布及び情報提供の協力依頼 区内の医療機関(産科・小児科)や薬局等を通じた「子育て総合相談窓口」、「なかっこ子育てマップ」「なかっこネット」等のリーフレット等の配布及び情報提供の協力依頼	12月実施 医療機関:53か所 歯科医院:89か所 薬局:70か所	
区内を中心とする産婦人科等の医療機関との連携 妊娠期からの切れ目のない支援に向けて、課題共有と連携を実施 周産期医療看護連絡会 1回開催	1回開催	
児童虐待防止の啓発活動(オレンジリボンキャンペーン)や研修会の実施 ①児童虐待防止推進月間(5月、11月)を中心に街頭での啓発活動 2回実施 ②主任児童委員等向け虐待予防研修会 2回開催	①2回実施 ②2回開催	

施策 9



子どもや若者が豊かに育つよう支援します

子どもや若者が豊かに育つことができるよう、地域や団体と連携し、地域全体で見守る活動を支援するとともに、子ども同士や地域の人とのふれあいやスポーツ等を通してさまざまな体験をすることにより、豊かな人間性や社会性を身につけられるよう支援します。

指標	当初値 (令和 5 年度)	実績値 (令和 7 年度)	目標値 (令和10年度)
青少年健全育成活動への参加者数	1,689 人	1,612 人	2,000 人

◆ 施策を推進する事業

少年スポーツ大会の開催	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
少年スポーツ大会の開催 ①少年グラウンド・ゴルフ大会の開催 ②少年剣道大会の開催	①5/11 開催 参加者数 44 人 ②6/8 開催 参加者数 96 人	

子どもの見守りパトロール	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
子どもの見守りパトロールの実施 ①警察など関係機関、地域団体と連携した子どもの見守りプロジェクトの実施 ②市教育委員会、市立小中学校 PTA 協議会及び学区の PTA が中心となって行う夏・冬・春のパトロール(通学路などの危険・有害な環境の総点検活動)への協力(重点校 3 校)	①橘学区パトロールに参加 (4/9、7/7・18、12/23、3/24) ②参加者数 夏:32 人 冬:99 人 春:23 人	

成人の日記念式の開催	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
成人の日記念式の開催 公募及び各学区からの推薦による実行委員で組織する実行委員会の企画・運営により開催 1/11 開催	1/12 開催 参加者数 261 人	

中学生、高校生世代の学習支援事業の実施	担当課	民生子ども課
取組内容	前年度実績	
中学生、高校生世代の学習支援 生活保護世帯、生活困窮世帯及びひとり親家庭の中学生に対する学習支援及び高等学校等進学後の学習の場の提供と相談支援を実施	参加者数 中学生 49 人 高校生 11 人	

青少年健全育成運動	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
青少年健全育成作文の募集 将来のこと、身近な人への伝えたい思いや地域とのつながりなどをテーマに、区内の小中学生から作文を募集(7~9月)	応募数 199 点	
青少年育成区民大会の開催 文化、芸術や地域についての学習機会として開催 青少年健全育成優秀作文の表彰、「明るい選挙」・「赤い羽根」の優秀作品(ポスター・書道)の表彰、展示 12/5 開催	12/6 開催 参加者数 105 人	
青少年をまもる運動の実施 青少年の非行を未然に防ぐ啓発活動の実施 夏季(7/1~8/31)、冬季(12/11~1/10)	8/6、12/6 実施(青少年育成区民大会)	

子ども食堂の開設及び運営の支援	担当課	中区社会福祉協議会
取組内容	前年度実績	
<p>子ども食堂の開設及び運営の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ①子ども食堂を開設する団体に対して、活動助成や運営にかかる相談支援等を実施 ②学校の夏休み休暇期間に、子ども食堂を中区在宅サービスセンターにて実施(名古屋おやこセンター等と共催) 	<ul style="list-style-type: none"> ①区内子ども食堂数 19 か所 (令和 7 年度新規開設 3 件) 区内子ども食堂への相談支援件数 94件 ②「こども食堂・なか」の実施 10 回 参加者数 子ども 558 人(延べ)、 保護者 162 人(延べ) 「こどもカフェなか」の実施 1 回 (文化振興事業団協力実施) 参加者数 50 人 ○夏休み子ども食堂カレンダーの作成・周知 	

施策 10



防災・減災対策をすすめるとともに、地域防災力の向上を支援します

区民や事業者の皆さま一人ひとりの防災・減災意識向上をはかり、地域・事業者・防災関係機関が連携して防災活動の推進に取り組むなど、地域防災力の向上を支援するとともに、区本部の機能強化及び防災関係機関との連携強化により、災害対応能力の向上を推進します。また、大規模災害発生時の帰宅困難者対策について、事業者や関係機関とともに適切に対応できるよう連携を強化するとともに、啓発や情報提供をすすめます。

指標	当初値 (令和 5 年度)	実績値 (令和 7 年度)	目標値 (令和10年度)
地区防災カルテを活用した防災活動に取り組んでいる学区の割合	100%	90.9%	100%
地域に密着した実践型の自主防災訓練の回数	16 回	26 回	18回
家庭内において災害に対する備えをしている区民の割合	68.6%	70.5%	100%

◆ 施策を推進する事業

地区防災カルテを活用した防災活動の推進 ・指定避難所開設運営訓練など	担当課	総務課 保健管理課
取組内容	前年度実績	
指定避難所開設運営訓練、地区防災カルテを活用した防災活動の実施 地域の地形、歴史、災害リスク、防災活動状況など、防災に関連する情報を学区ごとにまとめた地区防災カルテを活用し、地域のニーズに応じた地域防災活動を支援 全学区で実施	・指定避難所開設運営訓練 3 学区実施(御園、新栄、松原学区) ・指定避難所開設運営訓練(代替) 防災組織の役割等についての講習 3 学区実施(栄、大須、正木学区) 指定避難所の視察 1 学区実施(橘学区) ・その他、各学区の状況に合わせた話し合いを随時実施	

取組内容	前年度実績
地域特性に応じた防災啓発 小中学校、女性会など各種団体と協力した防災啓発を実施	・防災デイキャンプ 1 回実施(老松小学校) ・防災講座 9回実施 (学区女性会、日本語教室ほか) ・ラジオ局 Heart FM を通じた多言語での防災情報周知実施
帰宅困難者対策の啓発 関係機関と連携した啓発等の実施	・防災・減災コンサートの実施 (3/11 実施) ・企業、団体への市政出前トークでの啓発(明治安田生命ほか)
総合水防訓練・総合防災訓練の実施 ①総合水防訓練の実施(5 月) ②総合防災訓練の実施(9 月)	①5/25 実施(平和小学校) ②9/7 実施(老松小学校)
関係機関が実施する訓練への協力・連携 ①医療救護所設置訓練の実施 ②災害ボランティアセンター開設訓練の実施	①11/9 実施(白山中学校) ②3/1 実施(東別院)

地域防災マネジメント事業の推進 ・家具転倒防止ボランティアの派遣、自主防災組織の結成・活動の支援	担当課	中消防署 総務課
取組内容	前年度実績	
家具転倒防止ボランティアの派遣 希望世帯に対し、ボランティアの派遣	9 件実施	
自主防災組織結成・活動の支援 地域のニーズに応じた講習会及び訓練等の実施	自主防災活動(自主防災組織リーダー研修、自主防災訓練、訓練勉強会など)を実施 169 件実施	

防災安心まちづくり事業の推進 ・事業所との連携、防災・減災意識の啓発	担当課	中消防署 総務課
取組内容	前年度実績	
事業所との連携 地域と事業所による覚書締結の仲介を実施	支援協力に係る覚書 21件新規締結	
防災・減災意識の啓発 消防隊が地域の行事等で防災啓発を実施	「出張！家庭の防災教室」等の実施 55件実施	

区本部の機能強化	担当課	総務課
取組内容	前年度実績	
職員全体の災害対応能力の向上 ①職員の現地訓練への参加 ②災害応急対策図上訓練の実施 ③初動体制確保を中心とした防災講座の実施 ④災害対応マニュアルをもとにした研修等の実施	①総合水防訓練、総合防災訓練 への参加(事前防災講座含む) ②1/29 実施 ③初動体制確保を中心とした防 災講座 転入職員に対する研修 発災時に中区に参集する米市 税事務所職員に対する研修 総合防災訓練の事前防災講座 ④区指定動員に対する研修を 実施	

施策 11



犯罪や交通事故のない安心・安全な地域づくりにつとめます

区民の皆さま一人ひとりが防犯・交通安全の意識を高く持ち、犯罪・交通事故の被害にあわないために注意・行動できるよう意識啓発を行うとともに、地域ぐるみで犯罪・交通事故を抑止する環境づくりに取り組めます。

指標	当初値 (令和 5 年)	実績値 (令和 7 年)	目標値 (令和10年)
刑法犯認知件数	3,307 件	4,037 件	2,600 件
年間交通事故死者数	1 人	2 人	0 人

◆ 施策を推進する事業

生活安全の推進 ・特殊詐欺対策、自転車盗対策など	担当課	地域力推進課 中警察署
取組内容	前年度実績	
特殊詐欺対策の実施 高齢者を対象とした特殊詐欺被害防止講習会や防犯教室、キャンペーン、SNS による広報等の啓発活動を実施 特殊詐欺被害防止啓発活動 10 回実施	27 回実施	
侵入盗対策、自動車関連窃盗(自動車盗、車上ねらい、部品ねらい)対策の実施 中区広報大使(OS☆U)の音声を活用した注意喚起をパトロールにおいて実施 青色回転灯パトロール 28 回実施	25 回実施	
自転車盗・オートバイ盗対策の実施 ツーロック(自転車に 2 つ鍵をかける自転車盗対策)街頭キャンペーンの実施 14 回実施	15 回実施	

取組内容	前年度実績
防犯カメラ設置・防犯灯 LED 化の促進(街頭犯罪抑止環境整備事業補助金) 学区・町内会等による防犯カメラの設置及び防犯灯の LED 化への助成	実施
客引き行為に対する啓発 「名古屋市客引き行為等の禁止等に関する条例」に基づき、繁華街における啓発活動を実施	実施

交通安全の推進 ・子どもと高齢者、交差点での交通事故防止など	担当課	地域力推進課 中警察署 中土木事務所
取組内容	前年度実績	
子どもと高齢者の交通事故防止対策の実施 小学校、保育園及び高齢者ふれあい給食会等において交通安全教室を実施 20 回実施	49 回実施	
交差点での交通事故防止対策の実施 交差点での事故防止の啓発活動を実施 30 回実施	38 回実施	
自転車等の安全利用の促進 ①ヘルメット着用や自転車損害賠償保険の加入促進等の啓発、自転車シミュレータによる安全運転の体験講習の実施 7 回実施 ②特定小型原動機付自転車の安全な利用について、啓発活動を実施	①8 回実施 ②実施	
自転車等の放置対策の実施 放置自転車追放月間(5 月、11 月)を中心に啓発を実施 20 回実施	25 回実施	

施策 12



衛生的で快適な環境を確保します

人口が集中する都心で感染症が発生しないよう、また発生した際は健康被害などへの影響を最小限にとどめられるよう感染症対策を推進します。また多くの人々が行き交う中区が美しいまちであるために、地域や事業者、関係機関と協働して快適なまちづくりに取り組みます。

指標	当初値 (令和 5 年度)	実績値 (令和 7 年度)	目標値 (令和10年度)
健康危機管理講座の実施・感染症予防編	15 回	34 回	18 回
クリーンキャンペーンの参加者数	1,671 人	1,874 人	2,500 人

◆ 施策を推進する事業

健康危機管理講座 ・感染症や食中毒に関する知識の普及啓発	担当課	保健管理課 保健予防課
取組内容	前年度実績	
「健康危機管理講座」の実施 30 回実施	53 回実施 参加者数 2,200 人 (感染症予防編を含む)	

犬猫による迷惑防止	担当課	保健管理課
取組内容	前年度実績	
犬猫による迷惑防止対策の実施 犬猫による迷惑の申出件数 50 件以下 ①飼犬の適正飼養や危害防止の周知・啓発、フンの持ち帰りを促す地域住民の啓発活動の支援 ②飼猫の室内飼育に向けた啓発 ③のら猫の避妊去勢手術の推進、適切に管理する「地域猫活動」の周知 ④猫の忌避装置の貸出を含めた忌避方法等の紹介 ⑤猫の避妊・去勢手術券又は手術補助券の交付	53 件 ①実施 ②実施 ③実施 ④実施 ⑤271 件	

町を美しくする運動	担当課	地域力推進課 中環境事業所
取組内容	前年度実績	
清掃活動や落書き消し活動等の実施 ①全市一斉クリーンキャンペーン・なごやの開催 6/6 開催 参加者数 2,500 人 ②地域等と協働した清掃活動の実施	①6/7 開催 参加者数 1,874 人 ②実施	

路上禁煙地区指導パトロール	担当課	中環境事業所
取組内容	前年度実績	
路上禁煙地区指導パトロールの実施 路上禁煙地区において、のぼり旗を持ちながらの 指導パトロール、ポイ捨て物の回収、広報連絡車 によるテープ広報を実施 栄地区でのパトロール 3 回実施	6 回実施	

空家対策の推進	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
空家の所有者等に対する助言・指導の実施 ①中区空家等対策会議の開催 1 回開催 ②管理不適切な空家の所有者に対する利活用の 意向調査の実施	①1 回開催 ②実施	

施策 13



地域主体のまちづくりをすすめます

地域団体による自主的な活動への支援を行うなど、住民が主体のまちづくりの推進をはかります。また区民会議を開催するなど、地域特性やニーズ把握に努め、まちづくりや魅力づくりをすすめます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和7年度)	目標値 (令和10年度)
地域活動やボランティア活動に参加したいと考える人の割合	66.5%	64.4%	75%

◆ 施策を推進する事業

地域コミュニティの交流事業 ・地域団体による情報共有や意見交換等を目的とする交流会の開催	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
各種団体による意見交換会の開催 意見交換会の開催	実施	
コミュニティ交流会の開催 1回開催	1回開催	
コミュニティセンターの運営支援 コミュニティ活動推進の場となるコミュニティセンターの運営を支援	実施	

地域の絆づくり支援事業 ・地域団体等が行う、地域のつながりや絆を深める取組みに対する支援	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
地域の絆づくり活動への助成 地域団体等が行う、人と人とのつながりや絆を深めるための事業費の一部を助成	助成申請団体数 22 団体	
各地域の実施事業の広報支援 区ウェブサイトや SNS 等を活用して、地域のつながりの事例を周知	実施	

地域住民、地域事業者、まちづくり団体等との協働	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
<p>中区安心・安全・快適なまちづくり推進協議会の運営 市民・事業者及び関係機関の協働による中区安心・安全・快適なまちづくり推進協議会を運営し、地域住民、地域事業者、まちづくり団体等と協働した取組みを実施</p> <p>①安心・安全・快適なまちづくり啓発事業の実施（安心・安全・快適なまちづくりフェスタの代替事業）</p> <p>②中区安心・安全・快適なまちづくり推進協議会総会、各専門部会（防災安心まちづくり部会、交通安全部会、防犯部会、青少年健全育成部会、快適なまちづくり部会）各1回開催</p>	<p>①安心・安全・快適なまちづくりフェスタ 9/20 開催 来場者数 5,500 人(延べ)</p> <p>②総会 5/13 開催 防災安心まちづくり部会 3回開催 その他の部会 各1回</p>	

町内会・自治会加入促進の取組み	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
<p>町内会・自治会への側面支援</p> <p>①町内会・自治会加入申込書を転入者向けに、区情報コーナーや専用ポスト(区役所2階ロビーに設置)横に配架</p> <p>②町内会加入促進の啓発(広報なごや中区版に掲載)</p> <p>③専用ポストに加入申込書を投函された方について、町内会・自治会へ取次ぎ</p> <p>④町内会・自治会の加入等の個別相談対応</p>	<p>①町内会・自治会加入申込書を転入者向け冊子「ようこそ名古屋へ」とともに配布</p> <p>②実施</p> <p>③実施</p> <p>④実施</p>	
<p>新築マンション等に関する地域への情報提供等 該当町内会・自治会への情報提供、不動産関係事業者に対する町内会・自治会加入への協力依頼を実施</p>	<p>実施</p>	
<p>コミュニティサポーターの配置(1名) 地域行事の活性化や地域活動の支援を実施</p>	<p>実施</p>	

ICTを活用した地域活動支援事業	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
ICTを活用した地域活動の支援 コミュニティサポーターによる支援を実施	実施	

区民アンケート調査の実施	担当課	企画経理課
取組内容	前年度実績	
区民アンケート調査の実施 「区政運営」に関するアンケート調査を実施 対象:無作為抽出した区民 2,000 人 回答率:30%以上	実施 対象:2,000 人(区内在住 18 歳以上の男女、外国人含む) 回答数:604 人(回答率 30.2%)	

施策 14



歴史・文化に根ざした魅力向上をはかるとともに、市民による魅力発信を促進します

中区は歴史や文化の魅力があふれるまちであり、名古屋における歴史・文化の中心地といえます。区民の皆さま一人ひとりが中区の歴史・文化をより身近に感じられ、中区のまちを誇りに思っただけのような機会や情報を提供し、中区の魅力を広く発信します。

指標	当初値 (令和 5 年度)	実績値 (令和 7 年度)	目標値 (令和10年度)
中区の歴史・文化・魅力を伝え、発信する事業の参加者数	382 人	382 人	450人

◆ 施策を推進する事業

中区の成り立ち・歴史・文化をいまに伝える事業	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
中区の成り立ち・歴史・文化に関する講演会、歩こう会の実施 中区の成り立ち・歴史文化に関する講演会、歩こう会の実施 参加者数 200 人	・堀川文化講座 10/26 実施 参加者数 113 人 ・歩こう会 11/22 実施 75 人 参加者数 188 人	
歴史・文化資産の発信 中区史跡散策路、中区今昔まちめぐり、歴史の十字路まちしるべ等のまちあるきマップや、中区の歴史紙芝居動画等のツールを通して歴史・文化資産を発信	実施	

なごやかウォークによる魅力発信	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
なごやかウォークの実施 中区の歴史・文化をより身近に感じられるような 機会や情報を提供 4/26 開催	4/27 開催 参加者数 114 人	

アジア・アジアパラ競技大会に関するイベントでの中区の 魅力発信	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
聖火リレーにおける魅力発信 ゴール地点での地域団体によるパフォーマンス 8/22 実施	—	
中区の魅力発信事業(文化プログラム)の実施 IGアリーナ内特設ブースにて、能の紹介や能面試 着体験等を実施 10/3 実施	—	

施策 15



情報発信・情報公開をすすめます

区政への関心を高め、区民の皆さまの声をより区政運営へ反映していくため、区政に関する情報をわかりやすくかつ効果的に伝えられるよう、幅広い情報発信に取り組みます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和7年度)	目標値 (令和10年度)
区の情報提供に不満を感じる区民の割合	11.1%	14.9%	7%

◆ 施策を推進する事業

区の情報発信・魅力発信 ・SNSやウェブサイトなどを活用し目的やターゲットに合わせて区の情報や魅力を発信	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
SNS、ウェブサイト、広報紙による広報の実施 SNS、ウェブサイト、広報紙、中区広報大使などの広報ツールを活用した戦略的な広報を実施	①区公式 SNS による情報発信 登録者数 ・X 954 人 ・Facebook 139 人 ・多言語 Facebook 145 人 ②ラジオ局 HeartFM による情報発信 ・職員出演 3 件 ・情報提供 7 件	

広報なごや紙面、ウェブサイト等の充実	担当課	企画経理課
取組内容	前年度実績	
広報なごや紙面、ウェブサイト等の充実 ①広報なごや中区版トップページに若者が作成した区の魅力を伝えるイラストを掲載 ②区ウェブサイトアクセス数 50 万件	①実施 ②412,072 件	

中区広報大使の委嘱・活用	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
中区広報大使であるご当地アイドル「OS☆U」を活用した広報の実施 広報大使を活用した広報活動の実施 13 回実施	・広報活動 9 回実施 ・音声出演 庁内アナウンス(通年 17 件) 青パト用啓発アナウンス	

多言語ややさしい日本語での情報提供・情報発信【再掲:施策 7】	担当課	地域力推進課 市民課
取組内容	前年度実績	
施策 7 に同じ	施策 7 に同じ	

施策 16



区民サービスの向上をすすめます

区民の皆さまにとって便利で快適な区役所をめざし、職員の接遇・ホスピタリティの向上や業務改善などに取り組み、サービスの向上につとめます。

指標	当初値 (令和 5 年度)	実績値 (令和 7 年度)	目標値 (令和10年度)
区役所窓口における対応に満足している区民の割合 ※令和 6 年度よりアンケート方法変更	—	98.0%	100%

◆ 施策を推進する事業

さわやか市民サービス運動	担当課	総務課
取組内容	前年度実績	
市民サービスの向上 ①接遇・CS(お客様満足度)向上宣言の実践 ②外部講師を招いた接遇やクレーム対応に関する研修の実施 ③窓口アンケートの実施 窓口アンケートのお客様満足度で、「満足」及び「とても満足」の割合 100%	①実施 ②実施 ③実施 窓口アンケートのお客様満足度で、「満足」及び「とても満足」の割合 98.0%	

窓口の混雑情報や進捗状況(呼び出し状況)の配信	担当課	市民課 保険年金課
取組内容	前年度実績	
窓口の混雑情報や進捗状況(呼び出し状況)の配信 窓口の混雑情報及び呼び出し状況の配信を実施	実施	

多言語通訳者の配置	担当課	企画経理課
取組内容	前年度実績	
中国語、フィリピン語の通訳者の配置 区役所内に配置	実施 通訳 610 件、翻訳 19 件	

多文化共生関連事業 [外国人総合案内(コンシェルジュ)の設置] 【再掲:施策7】	担当課	地域力推進課
取組内容	前年度実績	
施策7に同じ	施策7に同じ	

業務改善の取り組み	担当課	総務課
取組内容	前年度実績	
職員の業務改善意識の向上 身近なことから業務の改善・レベルアップを図り、 職場全体に改善意識を広め、実践していける職場 風土づくりの実施	「接遇研修」「人権に関する研修」 「事務処理誤り防止研修」を実施	

区政運営方針の策定・周知	担当課	企画経理課
取組内容	前年度実績	
区政運営方針の策定・周知 ①区が1年間に主体的に取り組む事業を取り まとめた「区政運営方針」を策定し、5月に公表 ②本編:区ウェブサイトで公表 概要版:区情報コーナー等で配付	①実施 ②区ウェブサイトで公表 概要版 1,800 部作成	

(参考) 令和 8 年度に各局が中区内で実施する主な事業

水防法改正等に伴うハザードマップの周知・啓発	防災危機管理局
<p>1 概要 水防法改正により指定された中小河川の浸水想定区域を反映した新たなハザードマップの公表を契機に、更なる周知・啓発に努めることで、市民の防災力向上を図るものです。</p> <p>2 主な内容 「最新の情報に更新したハザードマップ」、「最新の防災情報などのトピック」を一つにまとめた冊子を新たに作成し、全戸配布等により継続的に情報提供します。(6月全戸配布予定) ※毎年時点更新の上、定期的に配布。</p> <p>3 期待される効果 ・最新のハザードマップや防災情報が継続的に届くことで防災行動を考えるきっかけとなり、「防災の日常化」につながります。 ・ハザードマップの所有率が高まることで、発災時における適切な避難行動の促進につながります。</p>	

アジア・アジアパラ競技大会競技会場最寄り地下鉄駅バリアフリー整備負担金	総務局
<p>2026年に愛知・名古屋で開催される第20回アジア競技大会、第5回アジアパラ競技大会に向けた、競技会場最寄り地下鉄駅のバリアフリー整備に係る交通局への負担金の支出です。</p> <p>【対象駅】</p> <ul style="list-style-type: none">・名古屋城駅・丸の内駅	

1 趣旨

第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会の開催に合わせて、市民だけでなく国内外から当地域を訪れる方に杉原千畝の功績を発信し、人道主義・博愛精神、平和などについて改めて考えるきっかけとするための事業を実施します。

2 内容

(1)杉原千畝人道の道を活用したデジタルスタンプラリーの実施

アジア・アジアパラ競技大会を挟んだ期間に、杉原千畝人道の道にある銘板等をデジタルスタンプラリーのチェックポイントに設定し、人道の道の認知度向上を図ります。

日程:令和8年8月1日(土)~11月30日(月) ※4か月間

場所:杉原千畝人道の道にある銘板等 11 か所

(銘板 6 か所、案内板 2 か所、その他 3 か所)

※銘板設置区:中区、瑞穂区、熱田区、中川区

内容:・WEB 版デジタルスタンプラリーのチェックポイントを 11 か所設定

・11 か所中 6 か所以上のスタンプを集めた方に、抽選で賞品をプレゼント

(2)「杉原千畝人道の道ルートマップ」の改訂・増刷

既存のルートマップを改訂・増刷するとともに、国内外から当地域を訪れる方に対する啓発のために、新たな言語のルートマップ(デジタル版)を作成し、ウェブサイト等に公開します。

SRT(Smart Roadway Transit)は、名古屋都心部の賑わいや回遊性の向上、また公共交通・歩行者中心のウォーカブルな空間形成を目指し、令和8年2月から名古屋駅－栄ルートでの運行を開始しました。

令和8年度は、名古屋駅－名古屋城ルートを新設するとともに、SRTの認知を高めるためのPR等を行います。

<SRTの停留所・車両・テラス型停留所>



名古屋城から都心部を経て、熱田に通じる歴史軸の魅力を高めるため、堀川周辺の名古屋城、納屋橋、宮の渡し(熱田神宮)などの観光拠点を結ぶ堀川における水上交通への期待が高まっています。

こうした中、本市では、民間事業者による水上交通の事業化に向けて、名古屋城はじめ周辺施設等とも連携を図りながら、名古屋城前と納屋橋間において、春と秋を対象に土日祝を中心として継続的な運航を実施しています。

令和8年度は、継続的な運航を行うなかで、さらに認知度向上を図るとともに観光商品としての確立に向け、令和7年度の検証結果を踏まえて、より集客効果の高い企画を実施します。

【令和8年度の事業概要】

持続的な運航に向けたモデルの試行

- ・名古屋城前と五条橋間、名古屋城前と納屋橋間において、春・秋(土日祝を中心)に継続的な運航を実施
- ・通常便の全便において、歴史・沿川施設等の船上ガイドの実施
- ・夜の堀川を活かした企画や名古屋城連携プランなどの集客効果の高い企画を実施
- ・名古屋城や乗船場周辺店舗との連携強化による観光客や一般市民の誘客
- ・SNS を活用した、水上交通を通じた堀川の魅力発信

栄地区においては、平成25年に策定した「栄地区グランドビジョン」に基づき、久屋大通の再生を進めており、北エリア・テレビ塔エリアにおいて「Hisaya-odori Park」を開業するなど、賑わいの創出に取り組んでいるところです。

令和8年度は、南エリアについて、官民対話により魅力的な景観デザインの考え方や民間事業者の参画可能性を確認しながら、再整備の事業化に向けた検討を進めます。

また、南エリア内にある地下鉄栄駅の冷却塔に代わる施設として、景観面・環境面・防災面で有利な地域冷房を導入するための基本設計を実施します。

北エリア・テレビ塔エリア及びオアシス21については、適切な管理運営等を行い、各施設の連携による賑わいの相乗効果を発揮しながら、栄地区の更なる魅力向上に努めます。

【実施内容】

- (1)久屋大通の再生
- (2)オアシス21の管理運営等

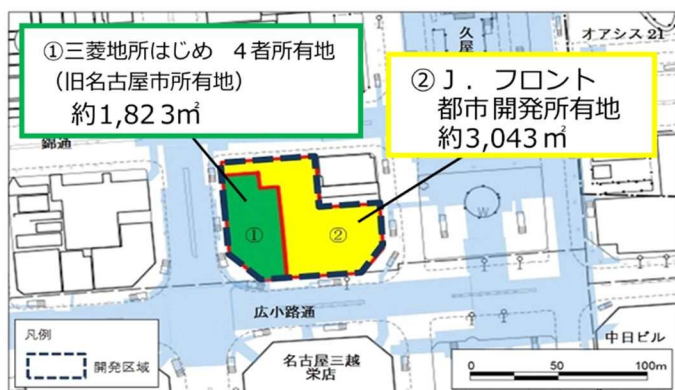
錦三丁目 25 番街区の名古屋市所有地とJ. フロント都市開発株式会社の所有地を一体的に活用し、栄地区の魅力向上を先導する開発を進めます。

令和 7 年度は、名古屋市所有地の引渡しを受けた事業者が引続き工事を進め、本事業が名古屋の国際競争力向上に貢献すること、また文化・交流を創出する導入機能と商業を有機的に複合することで、栄のブランド力向上に貢献することを目指していきます。

今後のスケジュールとしては、令和 8 年の夏頃の開業を予定しています。

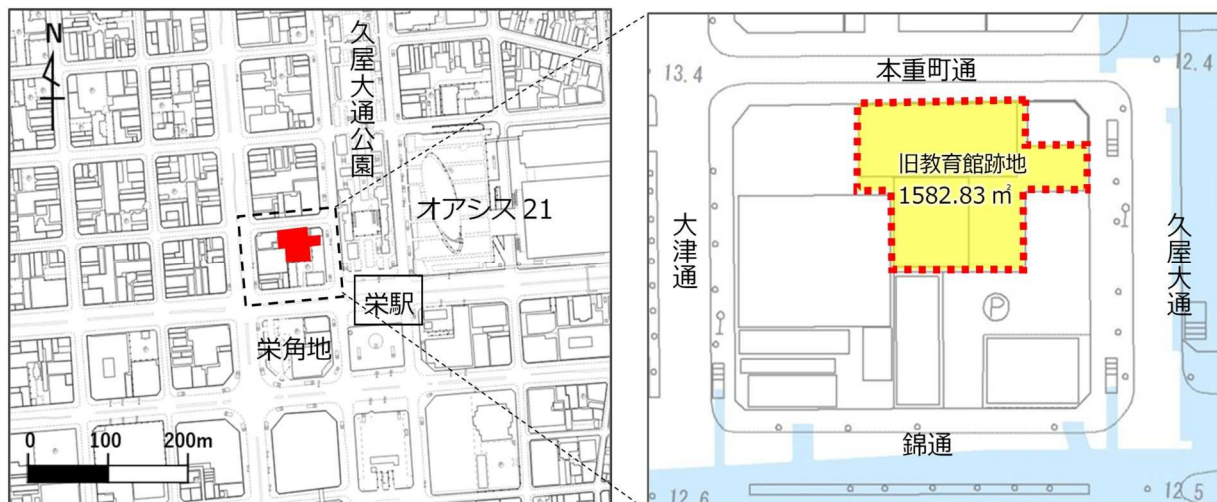
【錦三丁目 25 番街区市有地等活用事業 開発区域図】

(イメージ)



旧教育館の建物が解体されて更地となった跡地において、本格整備に先立ち、栄地区の賑わい向上に資することを目的に、令和5年度～令和9年度末までの約5年間、民間事業者による暫定活用を行うものです。

【旧教育館跡地暫定活用事業 区域図】



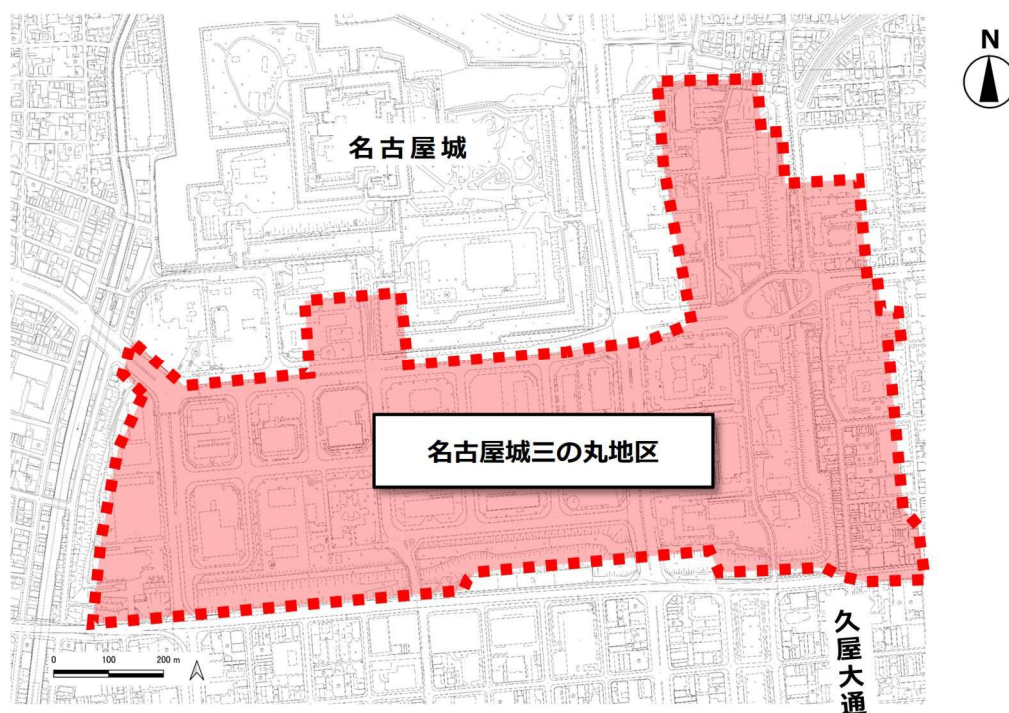
名古屋城三の丸地区におけるまちづくりの第一歩として、当地区のまちづくりにおいて何を大切にし、どのように進めていくのか、さらに、概ね 30 年後のありたい姿を示す「名古屋城三の丸地区まちづくり構想」を令和8年3月に策定し、「官庁街をひらく」をキーワードに短期・中期・長期と段階的にまちづくりを進めていくこととしています。

短期(約5年間)においては、既存ストックの活用により、まちづくりの機運醸成、公民共創の推進、まちづくりを実施する組織の体制構築につなげていくため、令和8年度に以下の実施内容を中心とした取組みを実施します。

【実施内容】

- (1)当地区への来訪・滞在を誘発する公共空間を活用した社会実験の企画・運営・効果検証
- (2)多様な主体の巻き込みにつなげるミニ講演会と当地区のまちづくりについて意見交換を行うサロン

【名古屋城三の丸地区 位置図】



金山駅周辺においては、交通結節点に相応しい都市機能の集積や多様な文化芸術に触れられるウォーカブルなまちの形成に向けた検討・取り組みを進めています。

このうち、アスナル金山エリアの再整備については、事業化に向けて関係者と検討を進めている中で、昨今の工事費高騰等により、さらなる検討や調整に一定期間を要する見込みであるため、アスナル金山は令和17年度末まで延長する方針とし、令和8年度は、引き続き有効な事業の進め方について検討を実施します。

また、都市再生推進法人である名古屋まちづくり公社や地域等と連携しつつ、まちづくりコンセプト「人・文化・芸術とともに育つまち」の実現に向けた取り組みを推進します。

地区の南北を結ぶ連絡通路橋については、アジア・アジアパラ競技大会を見据えた内部空間のリニューアルを実施します。

【事業内容】

(1)金山駅周辺整備の事業化推進

- ・アスナル金山再整備の事業化に向けた検討
- ・公民連携まちづくりの体制構築に向けた取り組み

(2)金山総合駅連絡通路橋リニューアル

- ・内部空間リニューアル工事の実施



地下鉄駅構内トイレのリニューアル	交通局
<p>訪日外国人や高齢者をはじめ、誰もが快適にご利用いただけるよう、すべての便器の洋式化や温水洗浄便座の設置を進めます。</p> <p>また、ご利用の多い駅などにあるトイレの壁・床・天井・照明などのリニューアルを行います。</p> <p>【設計】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上前津駅(改札内トイレ)、名古屋城駅(南改札外トイレ) 	

地下鉄駅ホームと車両の段差・隙間の改善	交通局
<p>車いすやベビーカーをご利用の方をはじめ、誰もが乗降しやすくなるよう、ホーム先端部のかさ上げ(スロープ化)やくし状ゴムの設置などを行い、ホームと車両の段差・隙間の改善を図ります。</p> <p>【工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東別院駅、矢場町駅、丸の内駅(桜通線)、久屋大通駅(桜通線) 	

地下鉄駅ホームの冷房化	交通局
<p>快適にご利用いただけるよう、駅ホームへの冷房設備の整備を進めます。</p> <p>【工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鶴舞駅 	

地下鉄駅のリニューアル	交通局
<p>明るく清潔感のある快適・便利な駅空間を提供するため、駅の壁・床・天井・照明などのリニューアルの工事を進めます。</p> <p>【工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東別院駅(令和9年度完成予定) 	

地下鉄駅エレベーターの整備	交通局
<p>地下鉄大須観音駅におけるエレベーターの整備(設計)</p>	

1 趣旨

令和元年度から開始した「地域防災マネジメント事業」について、令和6年度末で自助を促進するための戸別訪問事業が完了したことを受け、新たな取り組みとして開始した本事業を継続的に進め、地域防災力の一層の向上を図ります。

2 事業概要

(1)安否確認札等を活用した自主防災組織への活動支援

大規模災害発生時に安否確認活動が速やかに実施できるよう、安否確認訓練が未実施の自主防災組織を中心に安否確認札等を活用した訓練の実施を促進します。

(2)自主防災組織の活動支援としての各戸啓発

自主防災組織単位で各世帯を訪問し、寝室の家具転倒防止対策等の啓発や、自主防災活動への参加を促進します。

(3)起震車の運行委託

起震車搬送等を外部に委託して効率的な運行体制を整備することで、市民が自助の重要性に気付く機会を増やし、自助の実践を促進します。

発行・編集 中区役所区政部企画経理課



〒460-8447 名古屋市中区栄四丁目1番8号
電話(052)265-2308 FAX(052)261-0535
Eメール a2652307@naka.city.nagoya.lg.jp

発行年月 令和8年5月